

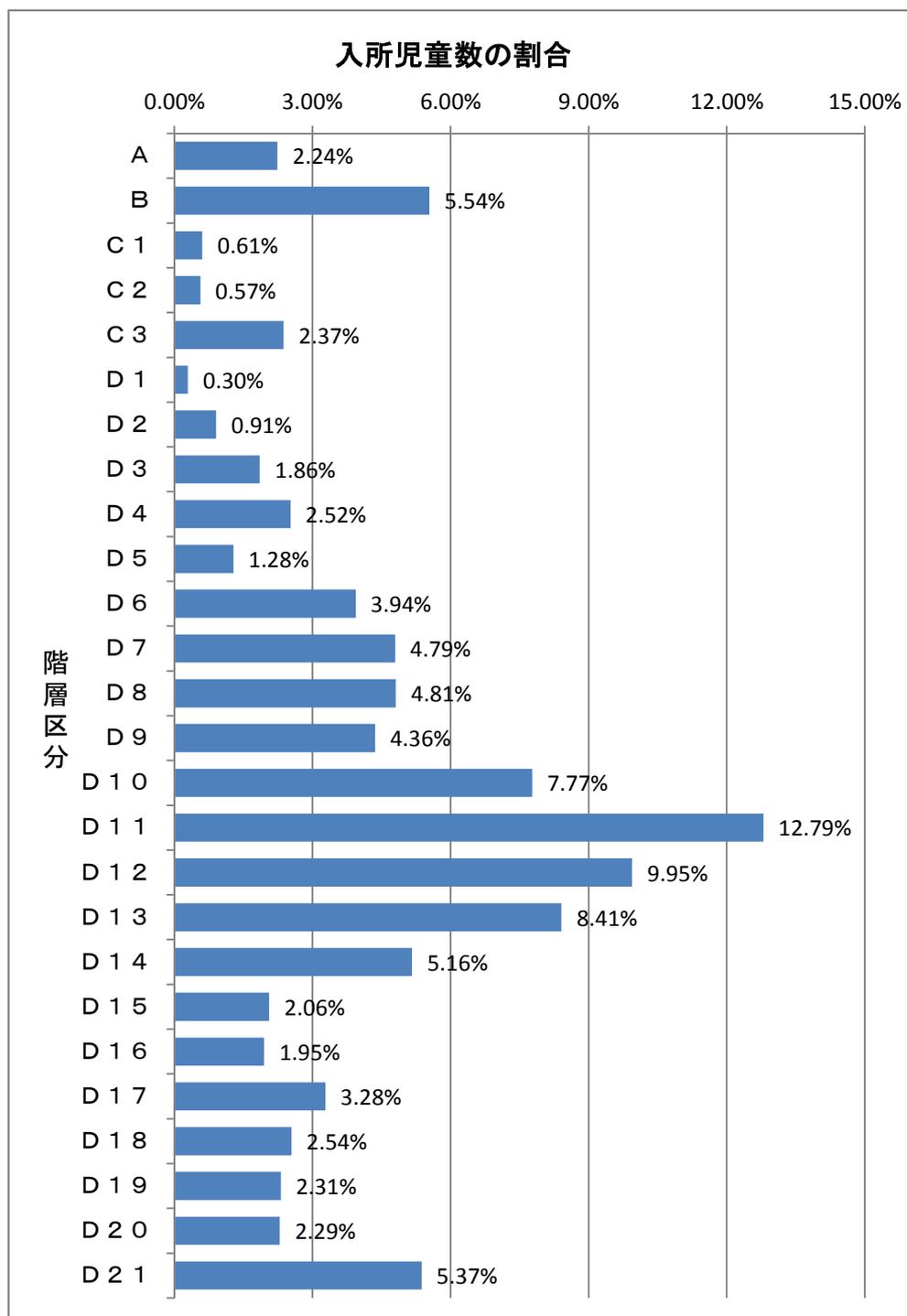
## 階層区分別入所児童数（平成23年9月1日現在）

### 1. 階層区分別入所児童数

- A階層(被保護世帯)は、372人、全体の2.24%
- B階層(市民税非課税世帯)は、920人、全体の5.54%
- C階層(市民税課税世帯)は、589人、全体の3.55%
- D階層(所得税課税世帯)は、14,720人、全体の88.67%

川崎市においてはD10階層からD13階層(収入はおよそ5百万円から9百万円の間)の所得階層が全体の約4割(38.92%)を占めており、D15からD20までは比較的少ないがD21階層が5.37%と比較的多くなっている。

階層	児童数	割合
A	372	2.24%
B	920	5.54%
C1	101	0.61%
C2	94	0.57%
C3	394	2.37%
D1	49	0.30%
D2	151	0.91%
D3	308	1.86%
D4	419	2.52%
D5	213	1.28%
D6	654	3.94%
D7	796	4.79%
D8	799	4.81%
D9	724	4.36%
D10	1,290	7.77%
D11	2,124	12.79%
D12	1,651	9.95%
D13	1,396	8.41%
D14	857	5.16%
D15	342	2.06%
D16	324	1.95%
D17	545	3.28%
D18	422	2.54%
D19	384	2.31%
D20	380	2.29%
D21	892	5.37%
合計	16,601	100%



※児童数は保育料額確定済みの児童数。